



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月14日

上場会社名 株式会社 Q L S ホールディングス 上場取引所 東 名
 コード番号 7075 URL <https://www.qlshd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 雨田 武史
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 C F O 管理本部長 (氏名) 豊田 尚孝 TEL 06(6575)9845
 定時株主総会開催予定日 2026年6月26日 配当支払開始予定日 2026年6月29日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月23日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	12,024	14.0	880	44.1	900	51.4	510	37.1
2025年3月期	10,548	26.2	610	49.0	594	47.1	372	62.7

(注) 包括利益 2026年3月期 510百万円 (37.1%) 2025年3月期 372百万円 (62.7%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	68.22	67.32	27.7	16.7	7.3
2025年3月期	53.59	50.01	27.2	12.7	5.8

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 -百万円 2025年3月期 -百万円

(注) 当社は2024年8月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行なっております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行なわれたと仮定して1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	5,704	2,074	36.1	275.20
2025年3月期	5,056	1,623	32.1	217.08

(参考) 自己資本 2026年3月期 2,059百万円 2025年3月期 1,623百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	767	△430	△44	1,866
2025年3月期	508	△213	△82	1,574

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00	74	18.7	5.2
2026年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00	82	14.7	4.1
2027年3月期(予想)		0.00		11.00	11.00		11.3	

(注) 2025年3月期期末配当の内訳 普通配当 8円00銭 記念配当 2円00銭(上場記念配当)

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,546	12.7	1,077	22.5	1,060	17.8	726	42.4	97.07

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期	7,484,980株	2025年3月期	7,478,380株
② 期末自己株式数	2026年3月期	一株	2025年3月期	一株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	7,480,305株	2025年3月期	6,946,459株

（注）当社は2024年8月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行なわれたと仮定して発行済株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等の注記)	11
(1株当たり情報の注記)	13
(重要な後発事象の注記)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や個人消費の持ち直しなどを背景に、緩やかな回復基調で推移しました。一方で、物価上昇や人手不足の影響が継続しており、先行きについては不透明な状況が続いております。サービス消費は底堅く推移し、観光需要の回復もみられましたが、コスト上昇など企業活動を取り巻く環境は引き続き厳しい状況にあります。

このような環境の中、当社グループは、保育事業においてはクオリスキッズ東浦和保育園の新設開設、兵庫県の丹波市にて学童保育の運営が始まったこと等により、売上高は6,671,997千円（前年同期比12.4%増）となり、セグメント利益は1,323,082千円（前年同期比13.6%増）となりました。

介護福祉事業においては、共同生活援助を行なういーまープラス沖縄（沖縄県）の運営が始まり、また、2024年5月に株式会社和みライフケアを取得したこと等により、売上高は3,020,761千円（前年同期比16.0%増）となり、セグメント利益は133,000千円（前年同期比31.5%増）となりました。

人材派遣事業においては、主力である自動車ディーラーへの派遣業務の需要が引き続き高く、コーディネーターの採用も進んだこと等により、売上高は1,948,663千円（前年同期比19.1%増）となり、セグメント利益は238,556千円（前年同期比43.6%増）となりました。

以上の結果、当社グループの当連結会計年度の売上高は12,024,338千円（前年同期比14.0%増）、営業利益は880,124千円（前年同期比44.1%増）、経常利益は900,406千円（前年同期比51.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は510,336千円（前年同期比37.1%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当連結会計年度の総資産は、前連結会計年度末に比べ648,046千円増加し、5,704,855千円となりました。流動資産は、前連結会計年度末に比べ496,201千円増加し、3,738,646千円となりました。これは主に、現金及び預金の増加291,470千円、未収入金の増加133,793千円によるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ151,845千円増加し、1,966,209千円となりました。これは主に、土地の増加186,024千円によるものであります。

(負債の部)

当連結会計年度の負債合計は、前連結会計年度末に比べ196,918千円増加し、3,630,319千円となりました。流動負債は、前連結会計年度末に比べ313,845千円増加し、2,464,026千円となりました。これは主に、短期借入金の増加256,000千円、未払金の増加138,612千円によるものであります。固定負債は、前連結会計年度末に比べ116,926千円減少し、1,166,292千円となりました。これは主に、長期借入金の減少91,849千円、社債の減少40,000千円によるものであります。

(純資産の部)

当連結会計年度の純資産は、前連結会計年度末に比べ451,128千円増加し、2,074,536千円となりました。これは主に、配当金の支払に伴う利益剰余金74,783千円の減少、親会社株主に帰属する当期純利益510,336千円の計上によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ292,079千円増加し、1,866,974千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、767,077千円の収入（前年同期は508,976千円の収入）となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前当期純利益755,794千円、減損損失144,611千円、未払金の増加額100,115千円であり、支出の主な内訳は、売上債権の増加額58,790千円、株主優待引当金の減少額43,250千円、法人税等の支払額237,785千円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、430,660千円の支出（前年同期は213,134千円の支出）となりました。収入の主な内訳は、整備補助金の受取額55,780千円、支出の主な内訳は、有形固定資産の取得による支出343,806千円、事業譲受による支出84,424千円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、44,704千円の支出（前年同期は82,730千円の支出）となりました。収入の主な内訳は、長期借入れによる収入280,000千円、短期借入れによる収入256,000千円であり、支出の主な内訳は、長期借入金の返済による支出448,101千円、配当金支払額による支出74,716千円、社債の償還による支出50,000千円によるものであります。

（4）今後の見通し

今後につきましては、サービス需要の回復が期待される一方で、人手不足や人件費の上昇等の影響もあり、経営環境は引き続き厳しい状況が続くものと見込まれます。

このような環境の中、翌連結会計年度（2027年3月期）の連結業績見通しにつきましては、売上高13,546,643千円（前年同期比12.7%増）、営業利益1,077,913千円（前年同期比22.5%増）、経常利益1,060,293千円（前年同期比17.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益726,580千円（前年同期比42.4%増）を予想しております。

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、会計基準につきましては日本基準を適用しております。国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,681,223	1,972,693
売掛金	1,336,688	1,395,478
有価証券	50,000	50,000
未収入金	59,186	192,980
関係会社短期貸付金	1,367	-
その他	113,979	127,493
流動資産合計	3,242,445	3,738,646
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	887,753	899,092
減価償却累計額	△458,374	△496,017
建物及び構築物 (純額)	429,379	403,075
車両運搬具	21,002	32,291
減価償却累計額	△19,275	△25,113
車両運搬具 (純額)	1,727	7,178
工具、器具及び備品	69,590	80,383
減価償却累計額	△44,939	△56,417
工具、器具及び備品 (純額)	24,651	23,966
土地	514,883	700,908
リース資産	158,348	89,276
減価償却累計額	△23,752	△34,308
リース資産 (純額)	134,596	54,967
有形固定資産合計	1,105,238	1,190,096
無形固定資産		
のれん	71,659	105,416
ソフトウェア	3,886	2,013
その他	302	276
無形固定資産合計	75,848	107,706
投資その他の資産		
関係会社株式	3,430	38,430
繰延税金資産	247,746	267,620
繰延消費税額等	71,095	49,676
その他	311,004	312,679
投資その他の資産合計	633,276	668,406
固定資産合計	1,814,363	1,966,209
資産合計	5,056,808	5,704,855

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	33,976	30,485
短期借入金	300,000	556,000
1年内償還予定の社債	50,000	40,000
1年内返済予定の長期借入金	446,334	370,082
リース債務	10,556	10,556
未払金	637,233	775,845
未払法人税等	132,268	159,774
賞与引当金	239,608	279,072
株主優待引当金	53,185	9,935
その他	247,019	232,274
流動負債合計	2,150,180	2,464,026
固定負債		
社債	120,000	80,000
長期借入金	899,587	807,738
リース債務	124,039	113,483
退職給付に係る負債	30,853	35,364
資産除去債務	59,069	59,250
その他	49,670	70,456
固定負債合計	1,283,219	1,166,292
負債合計	3,433,400	3,630,319
純資産の部		
株主資本		
資本金	178,206	178,649
資本剰余金	382,273	382,715
利益剰余金	1,062,927	1,498,480
株主資本合計	1,623,408	2,059,845
新株予約権	-	14,691
純資産合計	1,623,408	2,074,536
負債純資産合計	5,056,808	5,704,855

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	10,548,294	12,024,338
売上原価	8,810,469	9,959,573
売上総利益	1,737,825	2,064,765
販売費及び一般管理費	1,127,180	1,184,640
営業利益	610,645	880,124
営業外収益		
受取利息	2,284	5,126
受取配当金	0	0
補助金収入	9,052	79,581
その他	11,119	18,660
営業外収益合計	22,457	103,369
営業外費用		
支払利息	18,112	22,685
支払手数料	1,765	1,469
開園前費用	9,794	30,929
貸倒引当金繰入額	—	27,753
その他	8,856	249
営業外費用合計	38,529	83,087
経常利益	594,573	900,406
特別利益		
整備補助金収入	55,780	163,276
特別利益合計	55,780	163,276
特別損失		
固定資産圧縮損	55,780	163,276
固定資産除却損	4	—
減損損失	46,854	144,611
特別損失合計	102,638	307,887
税金等調整前当期純利益	547,715	755,794
法人税、住民税及び事業税	193,048	265,331
法人税等調整額	△17,559	△19,873
法人税等合計	175,488	245,457
当期純利益	372,226	510,336
親会社株主に帰属する当期純利益	372,226	510,336

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	372,226	510,336
包括利益	372,226	510,336
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	372,226	510,336
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計		
当期首残高	89,800	293,866	733,381	1,117,047	134	1,117,182
当期変動額						
新株の発行	88,406	88,406		176,812		176,812
剰余金の配当			△44,291	△44,291		△44,291
連結子会社と非連結子会社との合併による増減			1,611	1,611		1,611
親会社株主に帰属する当期純利益			372,226	372,226		372,226
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					△134	△134
当期変動額合計	88,406	88,406	329,546	506,360	△134	506,225
当期末残高	178,206	382,273	1,062,927	1,623,408	-	1,623,408

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計		
当期首残高	178,206	382,273	1,062,927	1,623,408	-	1,623,408
当期変動額						
新株の発行	442	442		884		884
剰余金の配当			△74,783	△74,783		△74,783
親会社株主に帰属する当期純利益			510,336	510,336		510,336
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					14,691	14,691
当期変動額合計	442	442	435,553	436,437	14,691	451,128
当期末残高	178,649	382,715	1,498,480	2,059,845	14,691	2,074,536

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	547,715	755,794
減価償却費	61,423	67,840
のれん償却額	9,671	9,675
為替差損益 (△は益)	328	△889
株式報酬費用	—	12,906
固定資産除却損	4	—
固定資産圧縮損	55,780	163,276
減損損失	46,854	144,611
受取利息及び受取配当金	△2,285	△5,127
補助金収入	△9,052	△79,581
支払利息	18,112	22,685
整備補助金収入	△55,780	△163,276
売上債権の増減額 (△は増加)	△175,661	△58,790
未収入金の増減額 (△は増加)	11,208	△2,409
仕入債務の増減額 (△は減少)	5,276	△3,490
未払金の増減額 (△は減少)	△49,776	100,115
預り金の増減額 (△は減少)	757	2,398
賞与引当金の増減額 (△は減少)	52,285	39,463
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	53,185	△43,250
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	4,417	4,510
その他	87,349	1,050
小計	661,813	967,513
利息及び配当金の受取額	1,935	4,341
補助金の受取額	9,052	55,694
利息の支払額	△18,112	△22,685
法人税等の支払額	△145,712	△237,785
営業活動によるキャッシュ・フロー	508,976	767,077
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,451	△16,191
定期預金の払戻による収入	10,604	16,800
有形固定資産の取得による支出	△92,075	△343,806
整備補助金の受取額	—	55,780
事業譲受による支出	—	△84,424
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△106,834	—
非連結子会社株式の取得による支出	△3,430	△35,000
その他	△17,946	△23,819
投資活動によるキャッシュ・フロー	△213,134	△430,660
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	300,000	256,000
短期借入金の返済による支出	△200,000	—
長期借入れによる収入	271,045	280,000
長期借入金の返済による支出	△487,368	△448,101
社債の償還による支出	△90,000	△50,000
リース債務の返済による支出	△8,797	△10,556
株式の発行による収入	78,280	—
新株予約権の発行による収入	—	1,785
ストックオプションの行使による収入	98,398	884
配当金の支払額	△44,289	△74,716
財務活動によるキャッシュ・フロー	△82,730	△44,704
現金及び現金同等物に係る換算差額	△130	366
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	212,980	292,079
現金及び現金同等物の期首残高	1,317,400	1,574,895
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	44,514	—
現金及び現金同等物の期末残高	1,574,895	1,866,974

- (5) 連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(セグメント情報の注記)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行なう対象となっているものであります。

当社グループは、各事業会社が運営している施設や事業所が提供しているサービスの類似性を考慮したセグメントから構成されており、「保育事業」、「介護福祉事業」及び「人材派遣事業」の3つを報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益、資産その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2、 3	連結財務 諸表計上額 (注) 4
	保育事業	介護福祉 事業	人材派遣 事業	計				
売上高								
顧客との契約 から生じる収 益	5,934,396	2,603,656	1,635,782	10,173,835	374,459	10,548,294	—	10,548,294
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への 売上高	5,934,396	2,603,656	1,635,782	10,173,835	374,459	10,548,294	—	10,548,294
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	895	895	—	895	△895	—
計	5,934,396	2,603,656	1,636,678	10,174,730	374,459	10,549,190	△895	10,548,294
セグメント利益	1,164,325	101,122	166,095	1,431,543	32,014	1,463,558	△852,912	610,645
セグメント資産	2,601,226	870,745	329,298	3,801,269	66,108	3,867,378	1,189,430	5,056,808
その他の項目								
減価償却費	38,302	15,592	149	54,044	3,755	57,800	3,623	61,423
減損損失	41,622	5,231	—	46,854	—	46,854	—	46,854
のれん償却額	41	9,629	—	9,671	—	9,671	—	9,671
有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額	72,868	9,317	—	82,186	235	82,421	—	82,421

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、モバイル事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△852,912千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△852,912千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント資産の調整額1,189,430千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産1,189,430千円であります。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない本社資産であります。

4. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行なっております。

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2、 3	連結財務 諸表計上額 (注) 4
	保育事業	介護福祉 事業	人材派遣 事業	計				
売上高								
顧客との契約 から生じる収 益	6,671,997	3,020,761	1,948,663	11,641,422	382,916	12,024,338	—	12,024,338
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への 売上高	6,671,997	3,020,761	1,948,663	11,641,422	382,916	12,024,338	—	12,024,338
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	1,163	1,163	—	1,163	△1,163	—
計	6,671,997	3,020,761	1,949,827	11,642,586	382,916	12,025,502	△1,163	12,024,338
セグメント利益	1,323,082	133,000	238,556	1,694,639	52,559	1,747,198	△867,073	880,124
セグメント資産	3,103,068	976,351	406,980	4,486,400	92,290	4,578,691	1,126,164	5,704,855
その他の項目								
減価償却費	39,440	18,581	149	58,170	2,570	60,741	7,099	67,840
減損損失	1,148	143,462	—	144,611	—	144,611	—	144,611
のれん償却額	47	9,628	—	9,675	—	9,675	—	9,675
有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額	15,024	296,046	245	311,315	8,209	319,525	—	319,525

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、モバイル事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△867,073千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△867,073千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント資産の調整額1,126,164千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産1,126,164千円であります。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない本社資産であります。

4. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行なっております。

(1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	217円08銭	275円20銭
1株当たり当期純利益	53円59銭	68円22銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	50円01銭	67円32銭

(注) 1. 当社は2024年8月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、第3期の期首に当該株式分割が行なわれたと仮定して1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	372,226	510,336
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	372,226	510,336
普通株式の期中平均株式数 (株)	6,946,459	7,480,305
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
普通株式増加数 (株)	496,825	100,952
(うち新株予約権 (株))	(496,825)	(100,952)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。